

## 32405 人と動物との共生環境づくりの推進

(主担当:保健衛生室 衛生指導課)

### 主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。

### 1 狂犬病予防

狂犬病予防法に基づく、畜犬登録、狂犬病予防注射接種率向上のため市町村と協働して啓発活動を行った。

また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬の放し飼い防止の指導、野犬の捕獲、飼えなくなった犬や猫の引き取りを行った。

#### (1)平成20年度月別犬捕獲等業務、咬傷事故届及び猫収容数

平成21年3月31日現在

区分 月別	犬捕獲等業務				咬傷事故届	猫収容頭数
	犬捕獲頭数	犬引取頭数	犬返還頭数	犬処分頭数		
平成20年4月	5	5	3	8	3	88
5月	15	1	0	16	2	57
6月	10	4	4	8	2	37
7月	16	5	6	17	0	20
8月	6	3	2	7	4	35
9月	5	2	2	5	1	53
10月	4	1	1	4	0	27
11月	3	2	2	5	0	22
12月	13	1	0	14	1	7
平成21年1月	2	3	2	4	1	12
2月	3	6	1	3	0	8
3月	1	9	0	8	1	24
計	83	42	23	99	15	390

#### (2)特定動物の飼養状況

平成21年3月31日現在

飼育場所	種類	頭数	目的
伊賀市	サーバルキヤット	1頭	愛玩用
伊賀市	ニホンザル	1頭	愛玩用
名張市	ニホンザル	1頭	愛玩用

## 325 感染症対策の推進

### 32502 感染症予防および治療体制の充実

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

#### 主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。
2. エイズをはじめとする性感染症のまん延を防止するため、知識の普及、啓発を図るとともに、検査、医療等の相談など総合的に事業を展開します。
3. 結核患者の早期発見・早期治療のため、接触者健康診断を実施し、まん延を防止します。

#### 1 感染症の予防事業

各種感染症の予防対策と防疫対策の推進を図り、患者発生防止に努めた。

##### (1) 感染症発生状況(結核を除く)

平成21年3月31日現在

分類	疾患名	届出件数
一類感染症	—	0件
二類感染症	—	0件
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1件

##### (2) 検疫通報

通報件数 0件

##### (3) 行政検査実施状況

平成21年3月31日現在

疾患名	件数
腸管出血性大腸菌感染症	7

##### (4) 感染予防教育実施状況

実施日	内 容	参加者
平成20年10月15日	「ノロウイルス感染症予防対策について」 講師:伊賀保健所職員	社会福祉施設職員 50名
平成20年5月19日	「新型インフルエンザについて」 講師:伊賀保健所長	名張市健康づくり 協議会委員12名
平成20年10月2日	”	市役所職員 200名
平成20年11月20日	”	薬剤師会員 40名
平成21年1月9日	”	市役所職員 50名

### 3 エイズ対策事業

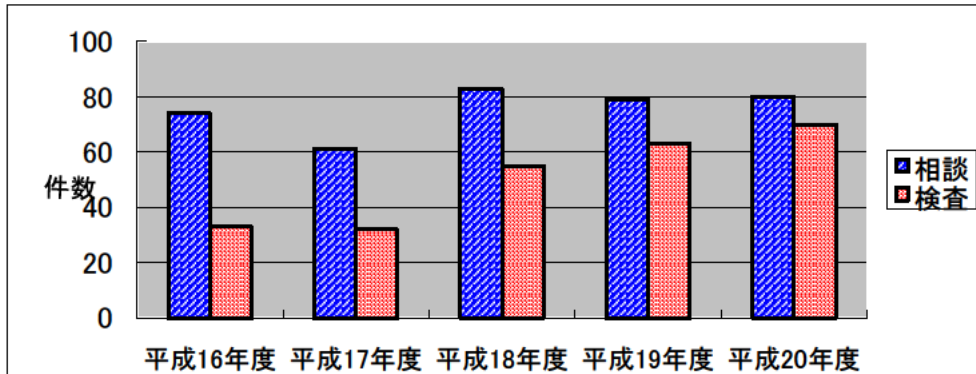
エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施した。

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

(1)相談、検査状況 平成21年3月31日現在

	男	女	計
エイズ相談件数	56	24	80
エイズ検査件数	50	20	70

相談・検査件数の推移



(2)普及啓発状況

エイズを含めた性感染症の予防と、患者及び感染者に対する差別や偏見の解消を図る事を目的に普及啓発を実施した。

1)健康教育の実施

実施日	内 容	参加者
H20年7月11日	「性感染症とその予防について」 講師:MCサポートセンターみっくみえ 松岡 典子氏	高校生(全校生) 430名
H21年3月10日	「自分で守ろう いのち・心・体」 講師:MCサポートセンターみっくみえ 松岡 典子氏	高校生(2年生) 316名

2)キャンペーン等の実施

実施日	内 容	対象者
H20年4月13日	大型店舗にてエイズ普及啓発の実施	来店者 130名
H20年9月	エイズ検査啓発カードの配布	飲食店 155店舗
H20年10月12日	市健康まつりにてエイズ啓発コーナーの設置	来場者 100名
H20年12月1日	世界エイズデー街頭キャンペーンの実施	住民 385名
H20年12月1日 ～ 12月5日	伊賀庁舎にて世界エイズデー啓発コーナーの設置	来庁者 215名



レッドリボン  
は、HIV感染  
者・エイズ患者  
への理解と支援  
の意思を表すシ  
ンボルです。

(3)特定感染症検査

平成21年3月31日現在

	男	女	計
梅毒検査件数	34	15	49
B型肝炎検査件数	41	32	73
C型肝炎検査件数	30	27	57

### 3 結核予防事業

結核予防の第一原則である感染源となる患者を発見するため、結核健康診断を実施し早期発見と早期治療の徹底を図った。また、患者に対しては、月2回結核診査協議会を開催し、結核医療の公費負担の適正化を図った。

#### (1) 結核健康診断実施状況

##### ア 乳幼児等予防接種実施状況

平成21年3月31日現在

対象者の年齢区分	対象者数 A	BCG 接種者数 B	接種率 B/A
6ヶ月未満	伊賀市 785	758	96.6%
	名張市 636	621	97.6%

##### イ 学校健康診断

###### (ア) 小中学校(職員)

平成21年3月31日現在

区分	対象者数A	精密検診 対象者数 B	精査率 B/A	精密検査結果				
				異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者	未実施
小学校	719	5	0.7%	1	0	0	0	4
中学校	447	4	0.9%	0	0	0	0	4

###### (イ) 高等学校以上(生徒・職員)

平成21年3月31日現在

学校別	区分 対象者数	X線撮影		精密検診				
		受診者数	受診率%	対象者数	異常なし	その他の 疾病	結核発病 の恐れ	結核患者
高等学校 (生徒)	1,407	1,399	99.4%	0	0	0	0	0
その他学校 (生徒)	132	132	100.0%	1	1	0	0	0
高等学校 (職員)	571	567	99.3%	6	6	0	0	0
その他学校 (職員)	66	66	100.0%	0	0	0	0	0

ウ 一般住民健康診断

平成21年3月31日現在

区分 市別	X線撮影			精密検診					
	対象者数	受診者数	受診率%	対象者数	受診者数	異常なし	その他疾病	結核発病の恐れ	結核患者
伊賀市	26,622	4,502	16.9%	87	56	12	0	0	0
名張市	17,228	1,099	6.4%	0	0	0	10	0	0

エ 事業所検診実施状況

平成21年3月31日現在(単位:人)

X線撮影		
保健所実施数	その他実施数	計
0	5,601	5,601

(2) 結核健康診断実施状況

平成21年3月31日現在

区分		検診 実人員	ツベルク リン反応	BCG 接種	QFT 検査	直接 撮影	喀痰 検査	患者 発見数
患者家族検診	保健所実施分	277	4	0	116	161	0	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0	0	0
管理検診	保健所実施分	12	0	0	0	12	0	0
	委託医療機関	0	0	0	0	0	0	0

(3) 結核医療事業

ア 病状別受療状況

平成20年12月31日現在

区分	合計	活動性肺結核				活動性 肺外結 核	不活動 性結核	活動性 不明
		喀痰塗抹 陽性	その他結 核菌陽性	菌陰性・ その他	計			
計	63	12	6	3	21	8	32	2
入院	4	2	1	0	3	1		
うち18条、19 条適用者	2	1	1	0	2	0		
在宅医療	25	10	5	3	18	7		0
医療なし	34	0	0	0	0	0	32	2
治療状況不明	0	0	0	0	0	0		0

イ 市別新登録患者数(潜在性結核感染症・非結核性抗酸菌症を含まない)

平成20年12月31日現在

市別 区分	計	伊賀市	名張市
20年新登録患者数(潜在性結核感染症・非定型含む)	28	22	6

ウ 登録及び登録除外の状況

平成20年12月31日現在

19年末現在登録数	年内登録			20年内登録除外	20年末現在登録数
	新規	転入	計		
67	28	2	30	34	63

エ 新登録患者の年齢別・病型別分類

平成20年12月31日現在

病型 年齢	計	活動性肺結核		肺外結核	不明・その他	潜在性結核感染症	肺非結核性抗酸菌症
		感染性	非感染性				
計	32	19	3	6	0	3	1
0~4	0	0	0	0	0	0	0
5~9	1	0	0	0	0	1	0
10~14	0	0	0	0	0	0	0
15~19	0	0	0	0	0	0	0
20~29	1	1	0	0	0	0	0
30~39	3	0	1	0	0	2	0
40~49	4	4	0	0	0	0	0
50~59	3	2	0	1	0	0	0
60~69	5	2	0	3	0	0	0
70~	15	10	2	2	0	0	1



(4) 結核統計

結核死亡数・率、罹患数・率、有病数・率 (平成20年12月31日現在)

市別		計	伊賀市	名張市
人口 (H20.10.1現在)		180,141	99,208	80,933
死亡核	総数	1	1	0
	率 (10万対)	0.6	1.0	0.0
罹患	総数	28	22	6
	率 (10万対)	15.5	22.2	7.4
	感染性 (再掲)	19	14	5
	率 (10万対)	10.5	14.1	6.2
有病 (活動性)	総数	29	18	11
	率 (10万対)	16.1	6.0	13.6
	感染性 (再掲)	2	0	2
	率 (10万対)	1.1	0.0	2.5



(5) 結核対策特別促進事業

ア 目的

独居生活者・高齢者世帯など、家族・周囲の者の協力が得られず、服薬中断の可能性が高いと思われる患者を中心に、定期的に保健師による服薬支援を行い、治療の必要な患者が確実な服薬ができるよう、医療機関と保健所が連携を図り、地域での服薬支援体制の充実を図る。

イ 事業内容

(ア) 訪問・電話連絡等で定期的に患者及び家族に服薬・受療状況の確認・支援を行った。

(イ) 医療機関でのDOTSカンファレンスに参加し、服薬支援状況・結果等を報告した。「訪問結果報告書」「面接報告書」を使用して、医療機関との情報共有を行った。

ウ 結果

定期的な服薬確認により本人への意識付けとなり、飲み忘れ・服薬量の勘違いを防ぐことができた。また、家族に対しても服薬支援を行うことで家族内で支援環境が出来、より確実な服薬・受療ができた。

また、定期的に開催されるDOTSカンファレンスに参加したり、面接・訪問結果を医療機関に報告することで、入院中からの患者の情報を提供して頂くことができ、よりよい支援を行える体制が出来た。

(6) 20年末登録者数内訳

① 発見時症状

呼吸器症状	23
呼吸器症状 + その他	14
その他症状	5
症状なし	21
計	63

※20年末登録患者63名のうち、呼吸器症状もしくは呼吸器症状+その他の症状等で発見される場合が58%と半数を占める。肺結核の患者が多いためと考えられる。また、症状なしでの発見が3割以上あり、職場健診・定期健診などで発見されている。これらの健診が早期発見に繋がっていると考えられる。

② 合併症

糖尿病	16
HIV	1
じん肺	1
計	21

※20年末登録患者63名のうち、合併症を有している者が3割以上いる。特に糖尿病による合併が25%あり、結核だけでなく、合併症の管理も必要な者が多い。

## 331 健康づくりの推進

### 33101 健康づくり活動の推進

(主担当:保健衛生室 健康増進課・地域保健課)

#### 主な取組内容

1. ますます進展する少子高齢社会において、質の高い健康文化を築き、多くの高齢者が生き生きと生活している「長寿地域伊賀」を目指します。そのために 県民、市、学校、医師会、企業等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行っていきます。
2. 各種保健関係データを収集・分析することにより、伊賀地域における健康課題を抽出しシステム化するとともに、市との協働により、健康づくりホームページの作成に取り組み健康に関する情報提供を進めていきます。
3. 市との協働により、食生活、たばこ、健康ウォーク、こころの健康づくり、歯科保健対策等生活習慣の改善に向けて取り組み、健康づくり運動の輪を広げていきます。

## 1 健康づくり総合推進事業

伊賀保健福祉事務所では、ますます進展する少子高齢社会に向け、働く世代を中心に健康づくりに対する気運を高めることにより、高齢になっても多くの方がいきいきと現役で生活している「長寿地域・伊賀」を目指した。

### (1) いがの国健康づくり地域・職域連携推進懇話会の開催

開催日	委員 出席者数	内 容
平成21年 2月19日	12名	・委員紹介 ・懇話会設置の趣旨、今後の予定 ・情報交換、意見交換 ・情報提供 ①健康指標
平成21年 3月26日	9名	・平成20年度健康づくり活動の取組について 活動報告と情報交換 ・懇話会の運営について…意見交換

### (2) 検討会主催研修会の開催

日 時	場 所	演 題	講 師	参加者数
平成21年 2月19日	県伊賀庁舎 中会議室	・新型インフルエンザについて ・三重県における新型インフルエンザ対策 ・個人でできる感染予防 ～マスクの装着～	伊賀保健所長 佐甲 隆 健康危機管理室副室長 村上 謙二 伊賀保健所健康増進課	32名

## 2 保健師活動状況

### (1) 管内保健師設置状況 平成21年4月1日現在

市名	総数	保健福祉 事務所	伊賀市	名張市
区分 設置人員	41	7	20	14

## 3 教育・研修

### (1) 地域保健看護幹部技術研修

期日:平成20年11月12日

場所:県庁議会棟

参加者:県保健師 2人

### (2) 地域保健看護リーダー技術研修会

期日:平成20年10月24日

場所:吉田山会館

参加者:県保健師 2名

### (3) 地域保健看護管理者技術研修

期日:平成20年8月12日

場所:吉田山会館

参加者:県保健師 1名

### (4) 保健師人材育成スキルアップ研修

期日:平成20年12月17日

場所:勤労者福祉会館

参加者:県保健師 2名

### (5) 危機管理研修

期日:平成20年7月28日

場所:水産会館

参加者:県保健師 2名

### (6) 管内保健師研修会(年2回)

平成20年7月30日 総会・講演

平成21年1月9日 講演

参加者 保健師延べ32名



## 33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

### 主な取組内容

1. 特定多数の県民が適正な食生活を営む力をつけるために給食施設指導を充実します。
2. 幼少の時から、バランスのとれた楽しい食生活を営む力を身につけ、自分の健康に意識を持った県民をつくるため、幼児期からの食育を推進します。
3. みえの食生活指針・食事バランスガイドの普及啓発を広く県民に行うとともに、多様な主体と協働した食環境づくりを推進します。

### 1 健康食育推進事業

#### (1) 朝食欠食幼児ゼロ推進事業

幼児期の朝食欠食を防ぎ、幼児期からの健康的な食生活の実践を推進するため、地域リーダーへの研修や支援を実施しました。

#### 研修会

開催日	開催場所	対象団体	人数	内容
平成20年5月12日	衛生教育室	伊賀地域活動栄養士会	12名	乳幼児期からの食生活
平成20年11月30日	伊賀市立青山中学校	PTA	30名	朝食から始めよう

健康教育支援 3団体が行う食育活動に対し、食生活指針やランチョンマット等、啓発資材を提供し、活動支援を行いました。

#### (2) 食事バランスガイド地域協働啓発事業

エネルギーの過剰摂取や栄養の偏りを防ぐための食事バランスガイドの活用を図るため、地域の市民団体等と協働し、県民への普及啓発を行いました。

#### リーダー研修会

開催日	開催場所	対象者	人数	内容
平成20年10月2日	衛生教育室	食改協リーダー	25名	食事バランスガイドの活用
平成21年3月24日	ふれあいプラザ	木の芽会	45名	食事バランスガイドの普及について

#### 協働啓発活動

開催日	イベント名	対象者	人数	実施場所
平成20年4月13日	メタボ予防と食生活	マックスハリュ中部(株)地域活動栄養士会	約100名	マックスハリュ名張店
平成20年10月12日	体育・健康フェスタ	名張市	約150名	名張市体育館
平成20年10月16日	コープ交流会	コープみえ	約150名	名張市体育館
平成21年2月22日	わいわいフェスタ	三重県厚生連 JAIいがほくぶ	110名	JAIいがほくぶ阿山支店

(3) 給食施設強化事業

健康増進法、健康増進法施行規則に基づき、給食施設の把握、給食施設における栄養管理・食育の充実に向けた指導助言等を行いました。

ア 社会福祉施設研修会

三重県社会福祉協議会による施設職員研修の一環として、課題別専門講座が開催され、管内社会福祉施設を含む「栄養」関係職員を対象に研修を行いました。

内容 講義 「社会福祉施設における栄養管理～アセスメントと評価～」  
 グループワーク 高齢者施設「栄養ケア・マネジメントの実際」  
 障害者施設「献立の工夫と実践」  
 児童施設「食育への取組」

イ 特定給食施設等巡回指導

平成21年3月31日

	巡回指導施設数	備考
特定給食施設	16	指定施設2を含む
一般給食施設	16	
計	32	

ウ 給食施設の把握等

私立学校、幼稚園、事業所等へ給食の実施について照会し、施設把握に努めるとともに、健康増進法の周知を図りました。

併せて、今年度から導入された給食システムに施設台帳を入力し、整備しました。

(4) 人材育成・支援事業

地域で活動する市民団体や食に関係する職域の専門職種、食育関係者等に対して研修や情報発信等を行うことにより、地域リーダーの育成と活動の活性化に向けた支援を行いました。

ア 地区組織育成・支援

食生活改善推進員の育成に対する支援、組織活動に対する育成・支援を行いました。

	種別	対象者	内容	回数
	養成講座	伊賀市・名張市	健康づくり・地区組織活動	3回
	役員研修	伊賀食改協	活動手帳の活用	1回
	活動研修	にんじんクラブ 木の芽会	親子の食育 食事バランスガイドの活用 低栄養予防 等	3回
	総会	伊賀食改協 にんじんクラブ	会員活動の活性化 地区組織のあり方 等	2回
	その他	伊賀食改協	自主研修への場所提供 等	10回

## イ 専門職種への支援

	内容	実施回数
市職員	・地区組織養成・育成に関して ・保健所栄養管理に関すること ・食育計画等食育に関すること ・健康づくりに関すること 等	10回
地域活動栄養士	・会員研修及び場の提供 ・年間事業への助言 ・啓発媒体等の提供	12回
職域栄養士等	・栄養管理や食育に関する相談に助言を行う ・介護保険等栄養ケアについて	6回

## 2 栄養施行事務事業

### (1) 栄養表示等相談・指導

健康増進法第26条に基づく特別用途食品表示、栄養表示基準並びに同法第32条の2に基づく誇大表示の禁止に関する相談や指導・助言を行いました。

内容	対象者	件数
栄養表示指導	事業者	0件
栄養表示相談	事業者、県民	2件
虚偽誇大広告相談	県民	0件

### (2) 栄養相談・指導

健康増進法第18条に基づく栄養相談・指導を実施しました。

	個別指導延べ人数			集団指導延べ人数	
	栄養指導	(再掲) 病態別	(再掲) 訪問による	栄養指導	(再掲) 病態別
妊産婦	0	0	0	0	0
乳幼児	1	1	0	0	0
20歳未満	0	0	0	314	0
20歳以上	2	2	0	1,972	90

## 3 国民健康・栄養調査

健康増進法に基づき、国が指定する地区住民の身体状況及び栄養摂取状況、生活習慣等の調査を実施しました。

- ・対象地区 伊賀市内 1地区
- ・対象世帯数 27世帯
- ・実施期間 平成20年11月中